科目ナンバー	SEM-4-005-ky			科目名	卒業研	卒業研究 (小柏)							
教員名	小柏 伸夫			開講年度学期	開講年度学期 2020年度 前		期~後期 単位数		4				
概要	情報環境をより利便性の高いものにするためには、情報環境を利用するだけでなく情報環境の価値を高める方法を知る必要があります。この課題演習では、情報環境を利用するだけでなく情報環境の価値を高めるためのアプリケーションやコンテンツの実現方法、インターネットやモバイルデバイスの持つ利点について学習、研究します。併せてセキュリティやモラル等、情報環境の利用に付随する様な問題についても学習、研究します。												
劉 辛 日 樗	情報インフラを一般的な利用者の立場として利用するだけでなく、付加価値を提供できる知識、能力、技 所を身につけることを目標とします。												
「共愛12のカ」との)対応												
識見		自律する力		コミュニケーションカ		問	問題に対応する力						
共生のための知識		自己を理解する力		伝え合う力		分分	析し、	思考する力	0				
共生のための態度	0	自己を抑制する力		協働する力		構	想し、	実行する力	0				
グローカル・マイ ンド		主体性	0	関係を構築す	る力	実	践的ス	(キル (0				
教授法及び課題の フィードバック方 法	内容に合わせて個別に指導します。各種調査、ウェブサイトの作成、プログラムの動作の確認、コンテンツの作成、プログラミングなどを行いながら卒業研究を進めます。また、プレゼンテーションを通して知識を共有しながら進めます。 資料について事前予習及び復習を行うこととします。												
アクティブラーニング		サービスラーニング			課題解決型学修			С)				
受講条件 前提科目	課題演習を履修済みであることを条件とします。												
アセスメントポリ シー及び評価方法	平常点 (課題) 20%、取り組みの積極性 20%、卒業論文の評価 60% 卒業論文はA4レポート用紙20枚以上、または、相当と認められるウェブサイトや作成物とする。また コースの指定する卒業論文提出日に卒業論文が提出されない場合、卒業研究の単位は出ないものとす る。												
教材	個別に指示します。												
参考図書	個別に指示	個別に指示します。											
内容・スケジュー ル	内容に合わ	内容に合わせて個別に指導します。											

Number	SEM-4-005-ky	Subject	Graduation Thesis						
Name	小柏 伸夫(Ogashiwa Nobuo)	Year and S emester	Full-year for 202 0	Credits	4				
Course O utline	In order to make our information environment even more convenient, rather than just using the information environment, we need to know methods to increase the value of the information environment. In this "Graduation Thesis" course, rather than just using the information environment, students will learn about and research methods to realize applications and contents that increase the value of the information environment, and about the advantages the Internet and mobile devices have. In addition, students will also learn about and research various problems associated with using the information environment, such as security and morals.								